

お墓に関するアンケート調査結果（一般）

○送付数…1300 件（令和 2 年 8 月 1 日時点で 30 歳以上 80 歳未満の世帯主を住民基本台帳から無作為抽出）

返戻数…2 件

回答数…574 件

回収率…44.2%

○調査期間 令和 2 年 8 月 28 日から 9 月 25 日まで

○調査方法 郵送自書式(返信用封筒を同封)

※構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合があります。

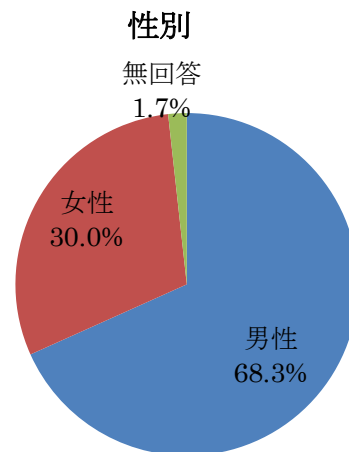
その他の意見、自由記述については、主なものを抜粋しています。

あなたご自身について

問 1 あなたご自身についておたずねします。

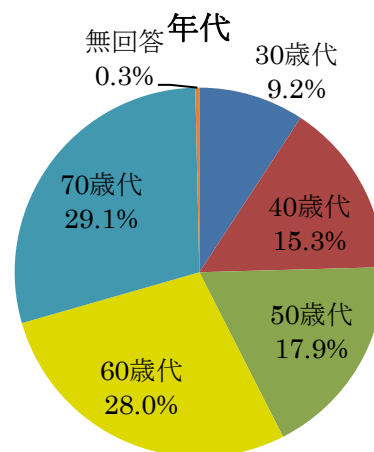
性別

	回答数	構成比
男性	392	68.3%
女性	172	30.0%
無回答	10	1.7%
計	574	100.0%



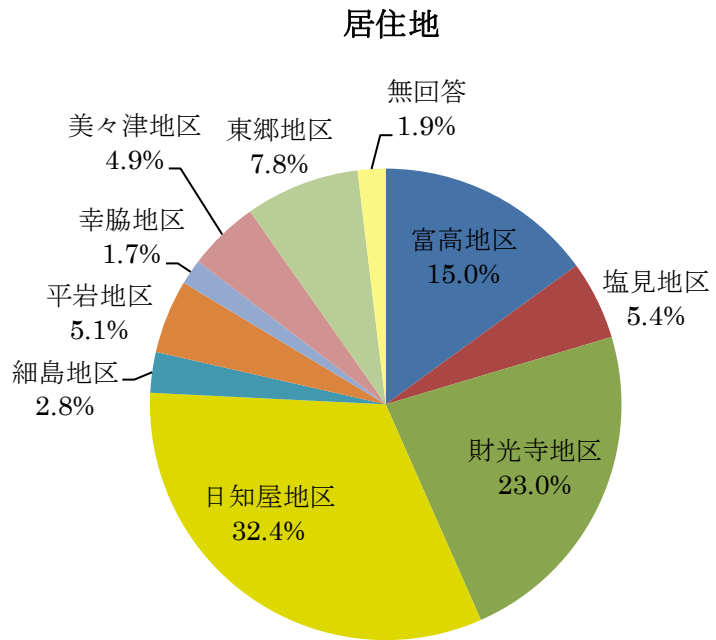
年代

	回答数	構成比
30 歳代	53	9.2%
40 歳代	88	15.3%
50 歳代	103	17.9%
60 歳代	161	28.0%
70 歳代	167	29.1%
無回答	2	0.3%
計	574	100.0%



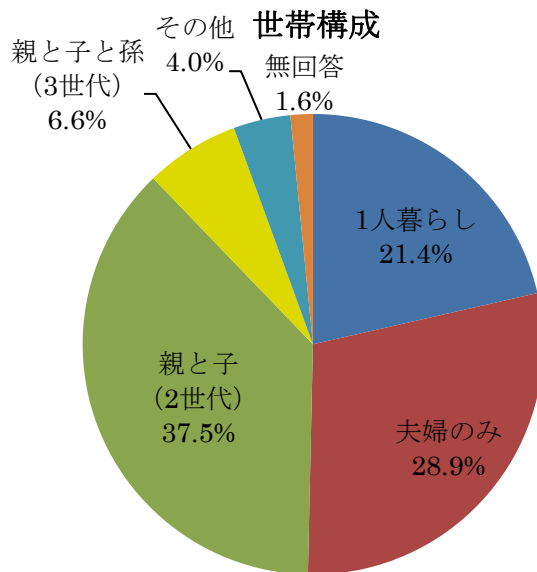
居住地

	回答数	構成比
富高地区	86	15.0%
塩見地区	31	5.4%
財光寺地区	132	23.0%
日知屋地区	186	32.4%
細島地区	16	2.8%
平岩地区	29	5.1%
幸脇地区	10	1.7%
美々津地区	28	4.9%
東郷地区	45	7.8%
無回答	11	1.9%
計	574	100.0%



世帯構成

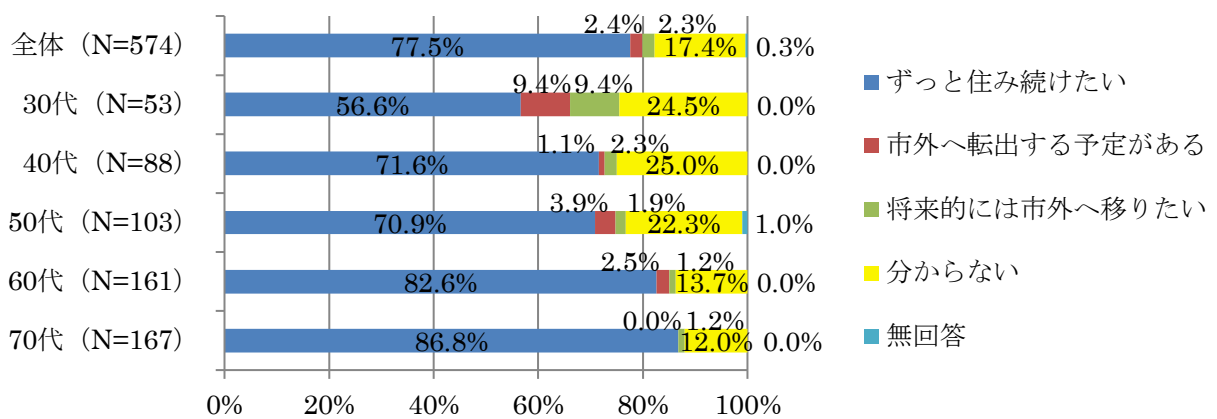
	回答数	構成比
1人暮らし	123	21.4%
夫婦のみ	166	28.9%
親と子 (2世代)	215	37.5%
親と子と孫 (3世代)	38	6.6%
その他	23	4.0%
無回答	9	1.6%
計	574	100.0%



○その他の意見

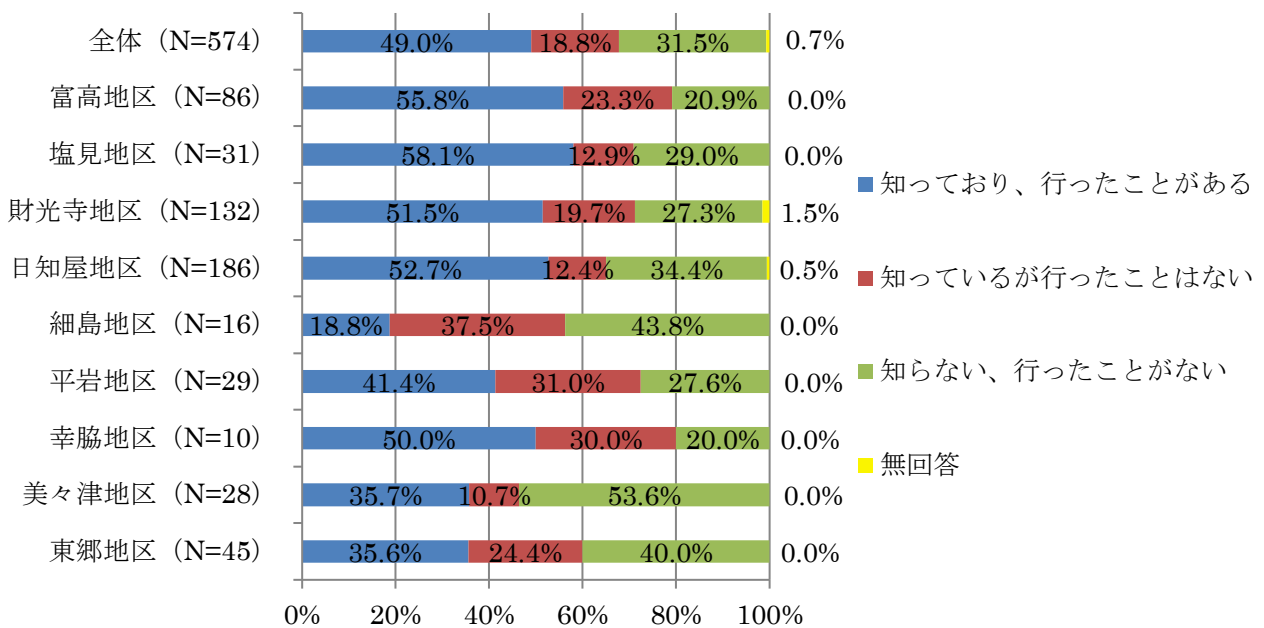
- ・兄弟
- ・甥、姪
- ・グループホーム、施設
- ・夫婦、姑、姉
- ・第3者と同居

問2 今後も日向市に住み続けたいと思いますか。(〇はひとつ)



全体で「ずっと住み続けたい」が 77.5%となっており、年代別でみると、年代が上がるにしたがって「ずっと住み続けたい」が高くなっていることが分かる。

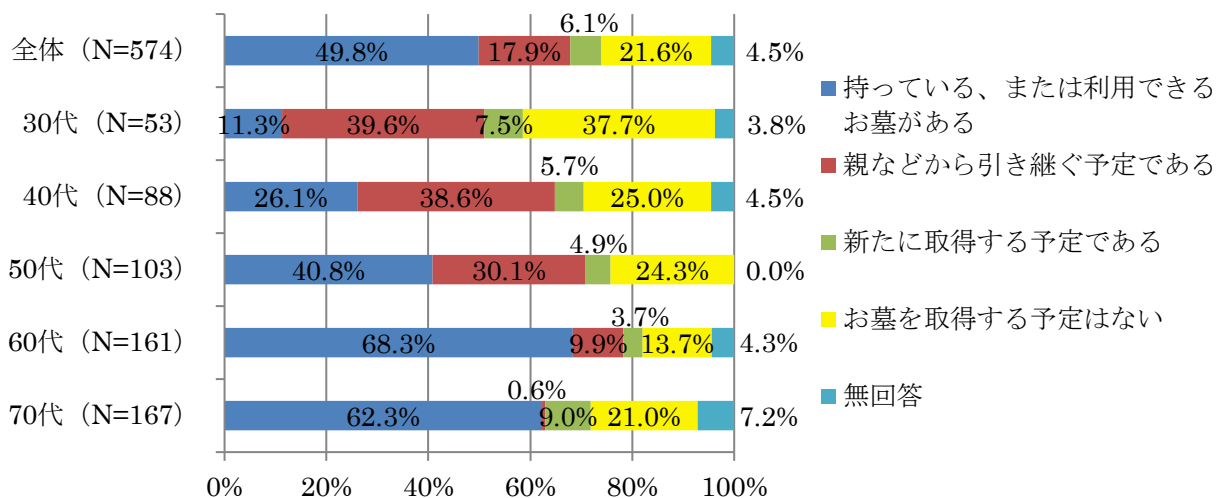
問3 日向市に市営墓地があることを知っていますか。(〇はひとつ)



全体で「知っており、行ったことがある」、「知っているが行ったことはない」が合わせて 67.8%となっており一定の知名度があることがうかがえる一方、細島地区や、美々津地区は「知らない、行ったことがない」の割合が高く、地域により偏りが見られる。

現在のお墓について

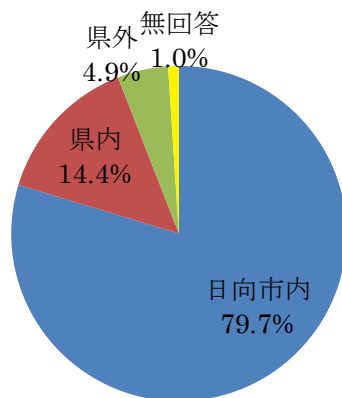
問4 あなたは現在、お墓をお持ちですか。(〇はひとつ)



全体で「持っている、または利用できるお墓がある」が49.8%と最も高くなっている一方、「新たに取得する予定である」は6.1%と低い値を示している。また、「お墓を取得する予定はない」が21.6%となっており、年代別で見ると若い世代で「お墓を取得する予定はない」の割合が高くなっていることが分かる。

問5 問4で、現在お墓を「持っている、または利用できるお墓がある」、「親などから引き継ぐ予定である」と答えた方におたずねします。

(1) そのお墓は、どこにありますか。(〇はひとつ)

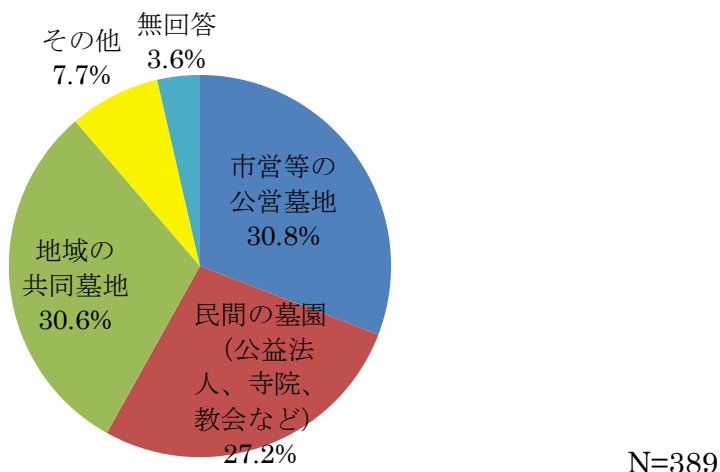


N=389

○県外について

大分県、鹿児島県、熊本県、福岡県、佐賀県、愛媛県、兵庫県

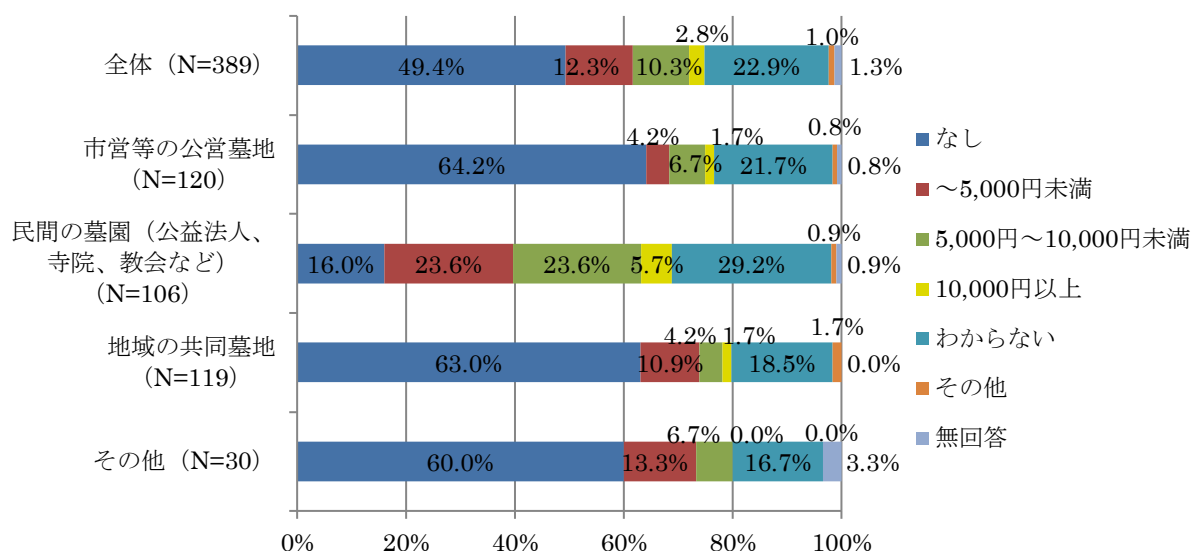
(2) そのお墓は、次のうちどれですか。(〇はひとつ)



○その他の意見

個人所有、私有地、納骨堂、親族の共同墓地、分からない

(3) お墓の年間の管理料はいくらですか。(〇はひとつ)



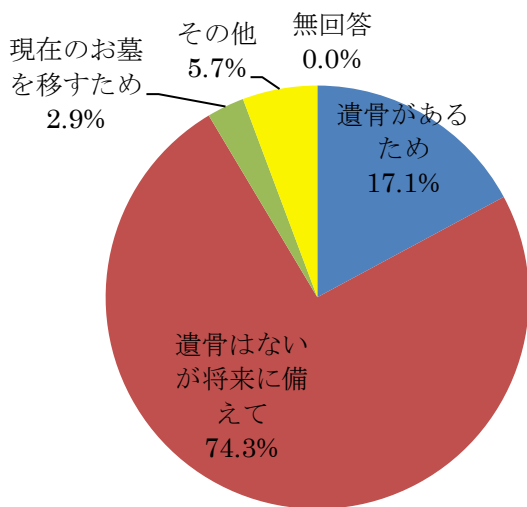
○その他の意見

・年間の水道代のみ。

- ・(2)において「市営等の公営墓地」、「民間の墓園」、「地域の共同墓地」のそれぞれの割合はほぼ同じとなっており、経営母体は分散していることが分かる。
- ・(3)において「市営等の公営墓地」や「地域の公共墓地」は管理料が発生しないことが多くなっている一方、「民間の墓園」については管理料が発生していることが多くなっている。

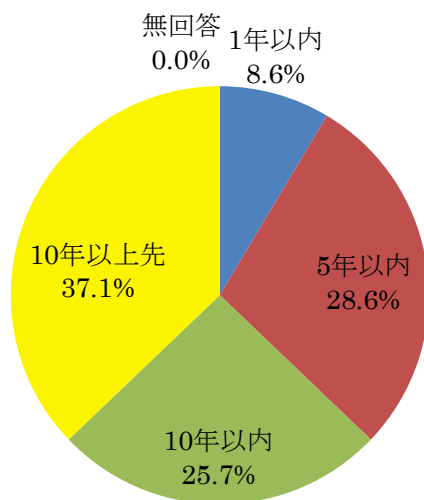
問6 問4で「新たに取得する予定である」と答えた方におたずねします。

(1) 新たに取得を希望するのは、どのような理由からですか。(〇はひとつ)



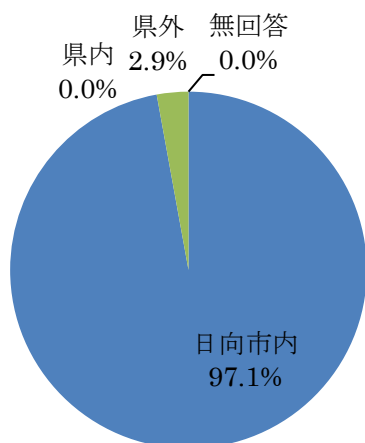
N=35

(2) いつごろ取得したいとお考えですか。(〇はひとつ)



N=35

(3) どこに取得する予定ですか。(〇はひとつ)

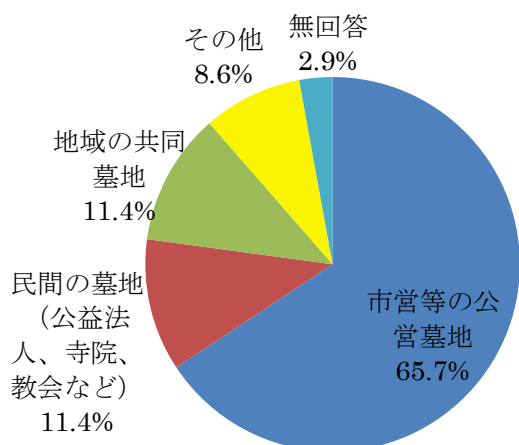


N=35

○県外について

具体的に考えていない

(4) あなたが取得したいと思うお墓はどれですか。(〇はひとつ)



N=35

○その他の意見

- ・納骨堂 (市営や寺院のもの)
- ・今後、子どもとの話し合いで決めたい。
- ・未定

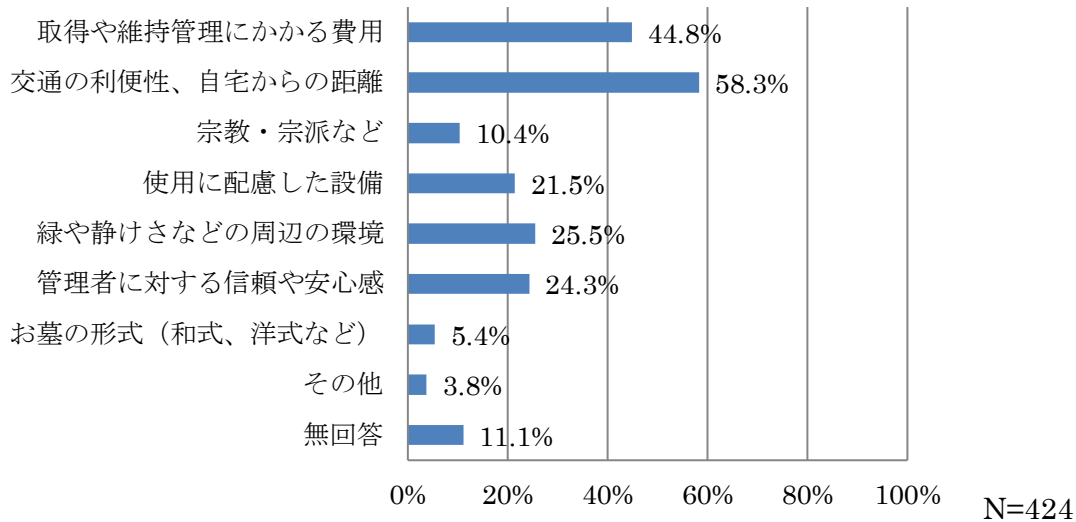
・(1)において、「遺骨はないが将来に備えて」が74.3%となっており、将来の備えとして墓地を取得したい人が一定数いることが分かる。

・(4)において、「市営等の公営墓地」が65.7%となっており、公営墓地が墓地を取得したい人に対して高いニーズがあることが分かる。

今後の墓地の在り方について

問7 問4で「持っている、または利用できるお墓がある」、「親などから引き継ぐ予定である」、「新たに取得する予定である」と答えた方におたずねします。

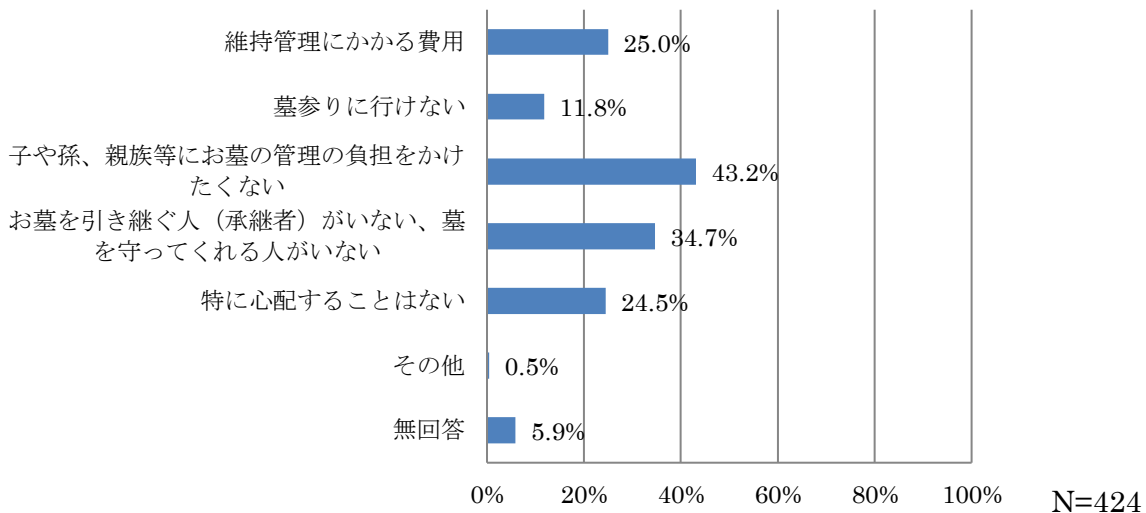
(1) お墓を利用する際や取得する際に、何を重視しますか。(複数回答可)



○その他の意見

- ・現お墓の管理、持続
- ・先祖代々のお墓
- ・子供達への負担

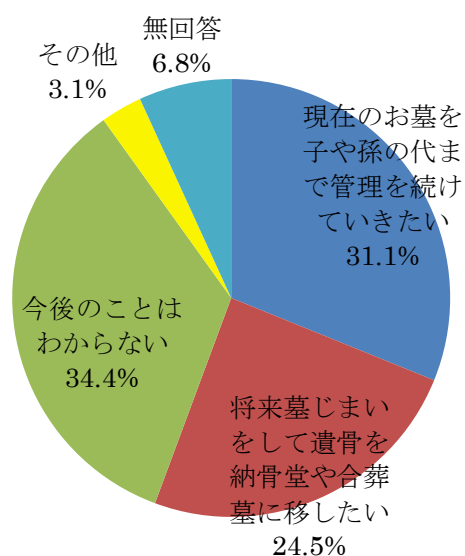
(2) 将来を含め、お墓に関する不安や心配ごとは何ですか。(複数回答可)



○その他の意見

- ・納骨してもらったら、後はほったらかしでも構わない。
- ・水道がないため水の管理が難しい。

(3) 今後、お墓をどのようにしたいとお考えですか。(〇はひとつ)



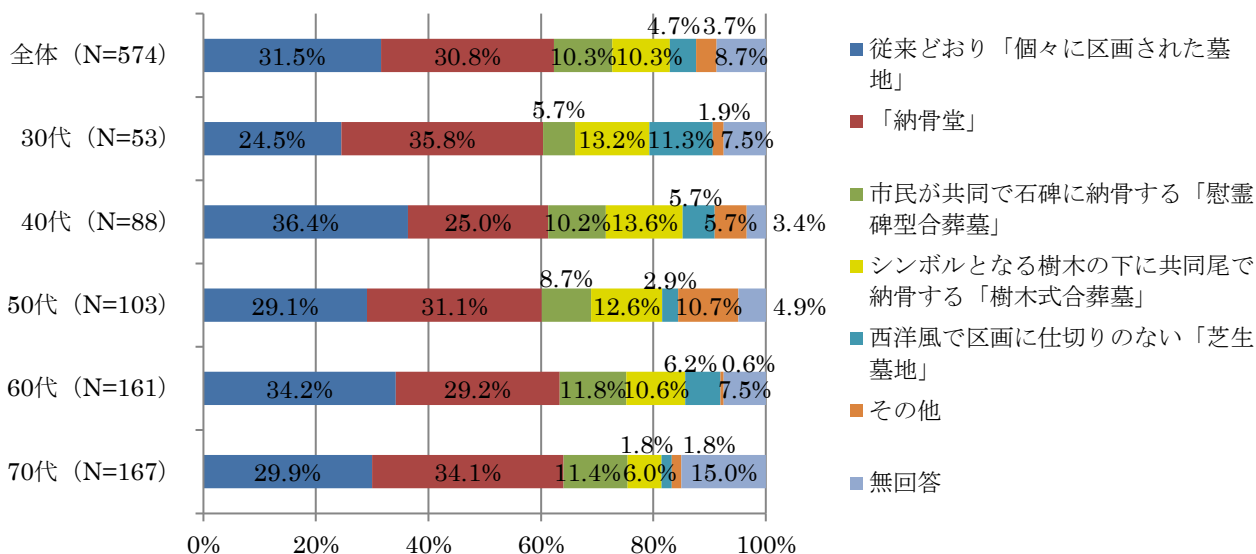
N=424

○その他の意見

- ・シンボルとなる樹木の下に区分けした場所に埋葬したい。
 - ・合葬墓であれば個人で管理しなくて良い。
 - ・子供が日向市に居住することになれば管理をお願いできるが、子供の居住する県外に移骨するかもしれない。
- ・(1)において「交通の利便性、自宅からの距離」が 58.3%、「取得や維持管理にかかる費用」が 44.8%となっており、環境や設備より、費用や交通面での利便性を求める声が多くなっている。
- ・(2)において、「子や孫、親族等にお墓の管理の負担をかけたくない」が 43.2%、「お墓を引き継ぐ人(承継者)がいない、墓を守ってくれる人がいない」が 34.7%となっており、将来お墓の承継、管理について不安に思う人が多くなっている。

問8 さまざまな埋葬形態が考えられますが、今後どのようなお墓を期待しますか。

(〇はひとつ)



○その他の意見

- ・散骨（山、川、海）
- ・骨をダイヤモンドにする。
- ・ペットのお骨も一緒に納骨できる墓地ができるとよい。
- ・墓自体必要ない。

従来どおりの「個々に区画された墓地」や「納骨堂」を期待する意見が多かったが、合葬式墓地の意見も一定数あった。年代別における傾向は見られなかった。

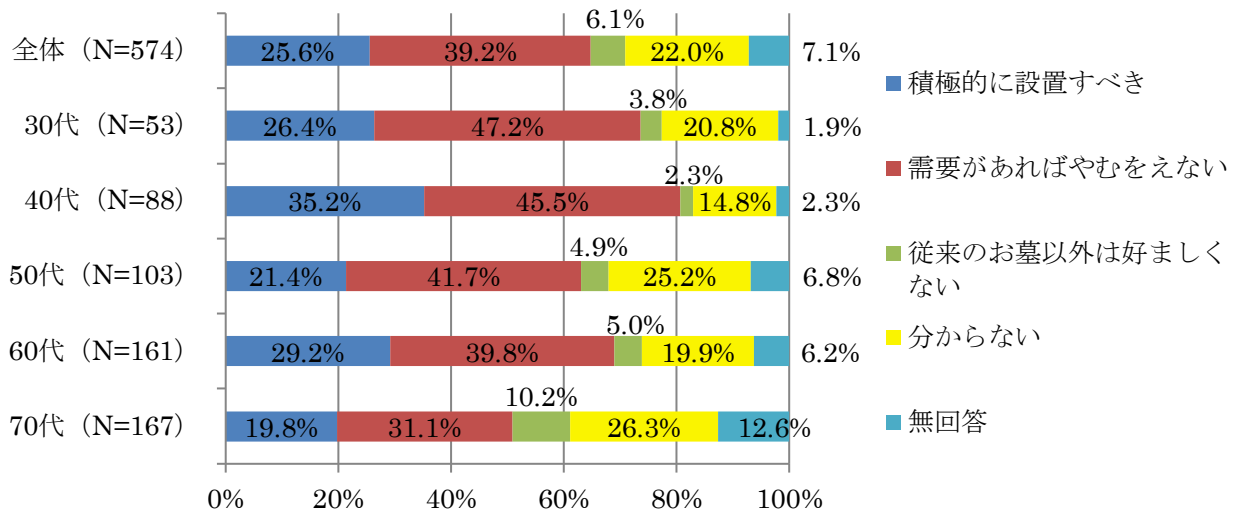
その他の意見の中では「散骨」や「墓自体必要ない」という意見が多かった。

※参考 お墓の種類

個々に区画された墓地	納骨堂	合葬墓	芝生墓地
 市営城山墓園	 市営納骨堂	 宮崎南部墓地公園（宮崎市）	 宮崎南部墓地公園（宮崎市）
日本の伝統的なお墓。墓石や墓誌、灯籠などを設置する。家族、親族単位で建立する場合が多い。	建物の中で遺骨を安置する施設。ロッカー式や位牌を安置する祭壇がついているものもある。家族、親族単位で遺骨を収蔵する。	遺骨を共同で埋葬する形態のお墓。お墓まいりは石碑や樹木などのモニュメントに向かって行う。墓石の設置費用がかからない。	墓地全体が芝生でおおわれており、区画の仕切りが無いお墓。西洋風で見晴らしの良さが魅力。

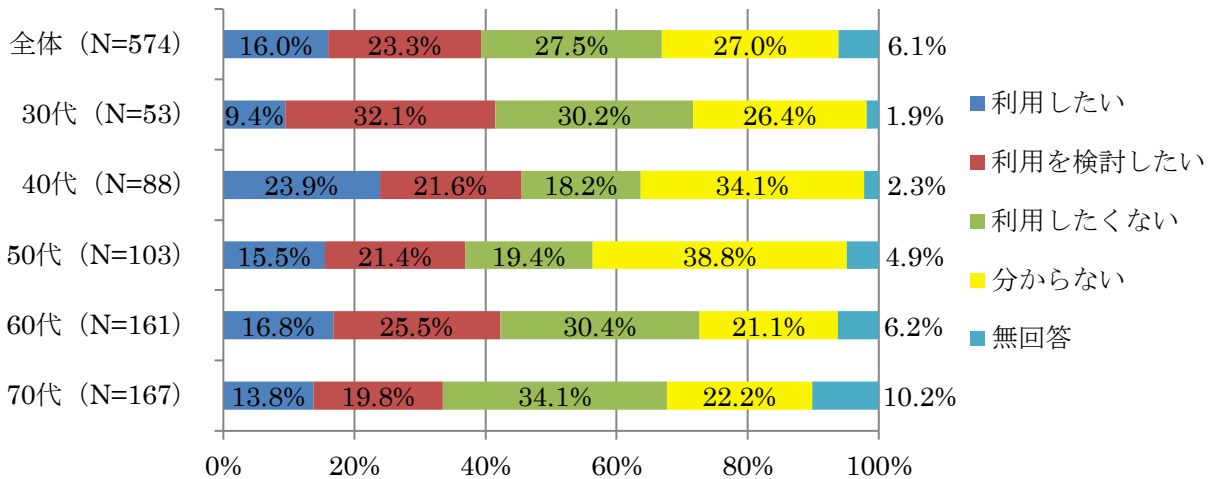
合葬墓について

問9 近年、合葬墓の需要が高まっています。このようなお墓の設置について、
どのようにお考えですか。(〇はひとつ)



全体で「積極的に設置すべき」、「需要があればやむをえない」が合わせて64.8%となっており、合葬墓について容認する人が半数を超えていることが分かる。年代別でみると、30代、40代でそれぞれ70%を超え、若い年代で割合が高くなっている。

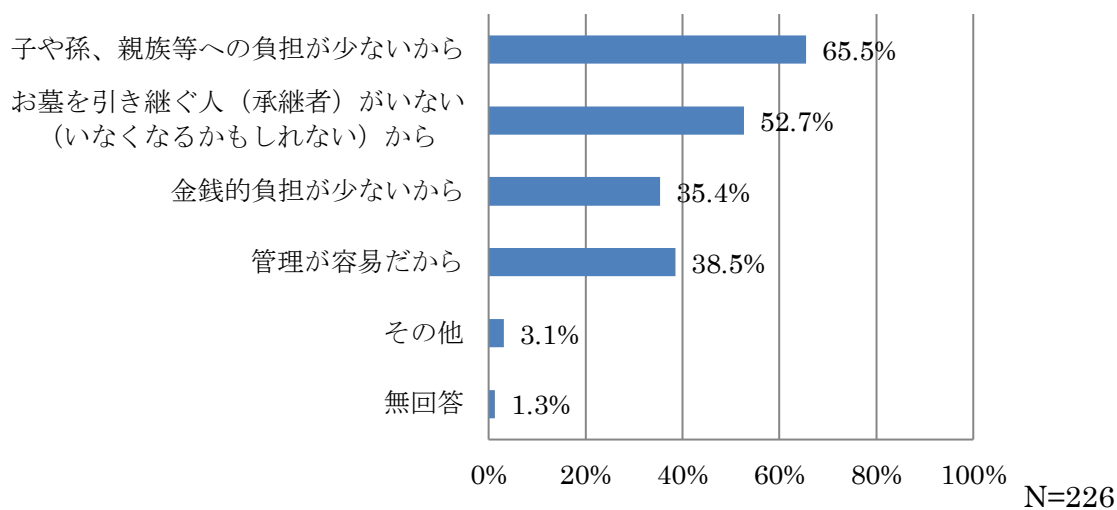
問10 日向市で合葬墓が整備された場合、利用したいですか。(〇はひとつ)



全体で「利用したい」、「利用を検討したい」が合わせて39.3%となっており、利用を希望する人が一定数いることが分かる。

問11 問10で「利用したい」、「利用を検討したい」と答えた方におたずねします。

主な理由を教えてください。(複数回答可)



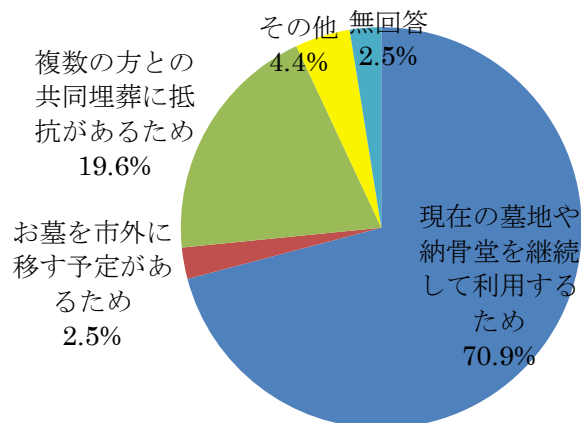
○その他の意見

- ・このままだと墓地の数が足りなくなりそう。少子化により管理する人も減ってくるのではないか。
- ・花があったりしてきれいに管理してくれるから。
- ・親の宗教の墓に入りたくないから。
- ・弟、妹、甥姪すべて県外にいるため。

「子や孫、親族等への負担が少ないから」が 65.5%、「お墓を引き継ぐ人(承継者)がない(いなくなるかもしれない)から」が 52.7%で、将来のお墓の承継、管理への不安から合葬墓を検討する人が多いことが分かる。

問12 問10で「利用したくない」と答えた方におたずねします。

主な理由を教えてください。(〇はひとつ)



N=158

○その他の意見

- ・子や孫の自分のルーツが分からなくなるため。
- ・お墓の必要性を感じないため。
- ・心の中で時々思い出して貰えれば充分。

「現在の墓地や納骨堂を継続して利用するため」が70.9%と最も高くなっている一方、「複数の方との共同埋葬に抵抗があるため」が19.6%となっており、お墓の形態に抵抗を感じる人が一定数いることが分かる。

問13 その他、お墓についてご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

(主な意見を抜粋)

○環境整備について

- ・ 放置されたお墓の取扱方法の検討が必要だと思う。
- ・ 市営の墓地を設置するなら、宮崎南部墓地のように多目的の広場を作るなど人が集まりやすい形式がよいと思う。
- ・ 墓石を画一的なサイズで統一したほうが良いのでは。景観的に。

○合葬墓について

- ・ 樹木葬も一つの方法だと思う。
- ・ 人口減少と高齢化が進むことを考えると、個々に管理維持していくことは難しくなる。合葬墓を積極的に進めるべきと考える。今回のアンケートにはなかったが、維持費の負担についても何らかの対応を考えるべきである。
- ・ 費用がかかるようであれば、従来型の方が良いと思う。お墓をのちに管理する人がいない場合に合葬墓に移行していく方が良いと思う。

○お墓の承継について

- ・ お墓を引き継ぐ人がいない予定なので、周りに負担をかけないようにしたいと思っている。
- ・ お墓は先祖代々への感謝を実感できる場所であり、命のバトンを受け継いでいる有難さや家族の連帯感を確認できる場所と空間である。ただ、将来的には今と違った形であってもよいような気がする。なるべく負担にならず、承継できれば良いと思う。

○納骨堂について

- ・ 今後墓じまい等の需要が増えてくると思うので市営の納骨堂（金銭的負担があまり高くない）がもっと増えると良いと思う。合葬墓や芝生墓地もこれからの新しい形としての選択肢として浸透してくるのかなとも思う。
- ・ 高齢化社会において個人墓の管理の限界が目前に迫っている。かといって一緒にされる合葬墓には抵抗がある。是非現在の市営墓地に当初は希望者のみでも良いので市営の納骨堂を設置してほしい。（お寺に比べて割安で）

○その他

- ・ 最近墓を建てる人が少なくなったが、今一度皆が振り返って考えなければならない。
先祖に感謝して墓を建て、祭るのは子孫の務め、義務である。
- ・ お墓参りもあまり行かないので、正直お墓は持ちたくない。家で仏壇があれば良いかなと思う。